

きらり



大町病院

市立大町総合病院
OMACHI MUNICIPAL GENERAL HOSPITAL

2017.8.1

vol.20

<http://www.omachi-hospital.jp/>



特集 病院機能評価の認定

第7回病院祭 ~知ってふれあうわたしの健康 みんなの病院~

健康体操

病院からのお知らせ

診療表

ご自由にお持ちください。

表紙の写真：第7回病院祭「手術体験」



特集

病院機能評価の認定を受けました

当院は、(財)日本医療機能評価機構の審査(病院機能評価)を受審し、平成29年5月12日付で認定(3rdG Ver1.1)を受けることができました。平成19年3月に初回認定を受け、今回で2回目の更新となります(5年毎に更新)。また、今回、病院としての主たる機能の他に、任意に受審することができる機能(副機能)のうち「慢性期病院」(療養病棟に関する事項)も受審し、認定を受けました。

この認定を契機として今後も、地域に密着した温かく誠実な医療、患者さん中心の安全で質の高い医療を提供できるよう引き続き努力してまいります。

1. 審査結果 (主たる機能：一般病院2)

(S:秀でている A:適切に行われている B:一定の水準に達している C:一定の水準に達しているとはいえない)

各評価領域 (評価領域の説明)	当院評価 (項目数)		点数化※	
			当院	受審病院 平均値
第1領域 患者中心の医療の推進 (・病院組織の基本的な姿勢 ・患者の安全確保等に向けた病院組織の検討 内容、意思決定)	S	1	40	38.5
	A	17		
	B	3		
	C	0		
第2領域 良質な医療の実践1 (・病院組織として決定された事項の、診療・ ケアにおける確実で安全な実践)	S	0	63	61.9
	A	30		
	B	3		
第3領域 良質な医療の実践2 (・確実な安全な診療・ケアを実践するうえで 求められる機能の各部門における発揮 ※当院が該当しない項目あり(2項目))	S	0	24	22.8
	A	12		
	B	0		
	C	0		
第4領域 理念達成に向けた組織運営 (・良質な医療を実践するうえで基盤となる組 織の運営・管理状況)	S	0	42	38.5
	A	21		
	B	0		
	C	0		

病院機能評価とは

病院は、自院の理念達成や地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる質の高い医療サービスを効率的に提供するために、改善活動を推進しています。質の高い医療を効率的に提供するためには、病院の自助努力が最も重要ですが、更に効果的な取り組みとするためには、第三者による評価が有用となります。病院機能評価は、第三者の立場で、組織全体の運営管理および提供される医療について評価を行い、病院の位置付けや問題点を明らかにします。このことにより、病院の更なる改善活動を推進し、病院体制の一層の充実や医療の質の向上に寄与しています。

(日本医療機能評価機構ホームページより抜粋)

※「点数化」は、S=3点、A=2点、B=1点、C=0点とし、算出したものです。
 「受審病院平均値」は、「病院機能評価データブック平成27年度」(日本医療機能評価機構 作成)を基に、全国228病院の評価の割合から算出したものです。

2. 評価内容（抜粋）

(1) 評価が高かった項目

項目内容	1.4.2 医療関連感染制御に向けた情報収集と検討を行っている（第1領域）
評価	S
コメント	ICT（感染対策チーム）が日常的に活動しており、診療現場での感染症の状況、菌検出状況などを速やかに把握し、必要な対策を遅滞なく実施している。検出菌、感受性データはもちろん、SSI（手術部位感染）・UTI（尿路感染症）など各種のサーベイランスのデータが集積され、JANIS（厚生労働省 院内感染対策サーベイランス）への登録も行われている。感染管理の担当者は毎日院内ラウンドをするとともに、感染関連のデータを確認し、更に、職員に意識されないように配慮しながら感染防止活動の実践状況をチェックし、必要な指導をしている。感染症発生時には積極的に原因究明に努め、検出菌の遺伝子調査も実施している。アウトブレイク時にこの手法を用いて感染源を特定した実績もある。また、近隣の3病院とも定期的に情報交換を行いながら、感染防止活動全般に関して共同のカンファレンスを行っている。これらの感染防止の取り組みは非常に積極的で実効性があり、秀でた活動である。

(2) 評価が低かった項目

項目内容	1.5.3 医療サービスの質改善に継続的に取り組んでいる（第1領域）
評価	B
コメント	サービス向上委員会が統括し、意見箱（皆さまの声）への投書、患者満足度調査、外来待時間調査、職員アンケートなどを活用して、医療サービスの改善策を講じている。接遇研修会は新入職員研修のほか、年に1回全職員研修が行われている。一方、業務改善活動、QCサークル活動など、各部署の日常業務の改善を部門横断的に検討、交流する活動は十分とはいえない。病院機能評価の受審に向けて組織的な準備がなされ、各種立入検査における指摘事項にも迅速に対応しており、医療サービスの質改善の継続的な活動はおおむね適切に行われている。更に、部門横断的な改善活動の継続が望まれる。

3. 認定証

「主たる機能：一般病院2」

「副機能：慢性期病院」



※当院審査結果につきましては、日本医療機能評価機構ホームページに掲載されます。

第7回病院祭を開催しました



平成29年6月18日(日)に「知ってふれあう わたしの健康 みんなの病院」をテーマに第7回病院祭を開催しました。病院祭は、地域とともに歩む病院として、多くの皆様に市立大町総合病院を広く知っていただくために開催しています。当日は天気に恵まれ、大勢の皆様にご来場いただきました。

特別講演

信州大学医学部附属病院 総合診療科特任教授 関口健二先生による特別講演「シネマdeまなぶ ～映画から認知症と旅立ちの準備を楽しく知ろう～」の講演をいただきました。



関口先生 (右側)





源流美麻太鼓



スマイルジャズダンススタジオ



風船海賊 クリオネ
バルーンパフォーマンス



仁科台中学校 brassバンド

ステージライブ



第一中学校 brassバンド



荒河侑介 (長野市出身)
お笑いトークショー



折弁 歌謡ショー



3D画像観察

院内・ 院外ブース

病院職員によるブースのほか、大町岳陽高校書道部による書道パフォーマンスなど、地域の皆さまのご協力のもと、楽しい一日を過ごしていただきました。

医師ミニ講演会では、小児科倉沢先生、専攻医の頼母木先生が約150名の皆さんの前で講演を行いました。



バザー



大町岳陽高校書道部
「書道パフォーマンス」



調剤体験



医師ミニ講演会

倉沢先生

頼母木先生



子ども白衣試着

糖尿病教室のお知らせ

大町病院では糖尿病教室を開催しています。糖尿病に関心をお持ちの方など、どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください。

■日 程	回 数	8 月	9 月	時 間	費 用	内 容
	第 1 回	16 日 (水)	13 日 (水)	14:00~ 16:00	500 円	①糖尿病とは（糖尿病療養指導士） ②運動療法（理学療法士） ③食事療法（管理栄養士）
	第 2 回	18 日 (金)	15 日 (金)	14:00~ 16:00	500 円	①日常生活の心得（看護師） ②薬について（薬剤師） ③検査について（臨床検査技師）
	第 3 回	23 日 (水)	20 日 (水)	11:45~ (要予約)	900 円程度	①食事の実際（試食会） ②相談・個人指導（管理栄養士）

■会 場 南棟 1 階 講堂

- その他
- 第 3 回の試食会（バイキング形式の食事会）は申し込みが必要です。
 - 鉛筆と診察券をお持ちください。
 - 日程は変更になる場合もありますので申込時にご確認ください。
また、キャンセルされる場合もあらかじめ連絡をお願いします。
 - 血糖測定を希望される方は、開始 15 分前に会場へお越しください。

■問い合わせ・申込先 地域医療福祉連携室 **TEL** 0261-22-0415（内線 2194）

古布収集のお礼とお願い

地域の皆様からタオル、布等の寄付をいつもいただき、ありがとうございます。大町病院では、病棟等で使用する布（タオル、布）を収集しております。不要な布がありましたお譲りいただくようお願いします。

なお、譲っていただいた布は、布切ボランティアの皆様による活動により、病棟で使用するサイズに切っ
て使わせていただきます。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

■譲っていただきたい布 タオル・バスタオル・シーツ・綿の布 ■問い合わせ 看護部長室

Topics 「出来事」

緩和ケア講演会を開催しました

5月22日（月）にふじ内科クリニック（山梨県）院長 内藤いづみ先生をお招きし、緩和ケアに関する講演会を開催しました。

内藤先生は、進行がん、末期がんの人の人生を支える在宅ホスピスケアを30年以上実践しており、講演会では、実体験を交え、幸せな終末期のありかた等についてご講演いただきました。



内藤いづみ先生



テーマ 「ありがとうとさよならが一つになる時、在宅ホスピス医からのメッセージ」

参加者 医療・介護関係者、市民など約 100 名



健康体操

第1回
リハビリテーション室

膝痛は薬や注射だけでは、改善しません。
膝の元気を回復するには、曲げ・伸ばし・支える運動をすることが大切です。
毎日、頑張ってくれている膝をねぎらいケアしてあげましょう。

膝痛撃沈体操

① 床すりすり

方法 足趾やかかたが浮かないように、足の裏全体で床をこすります。

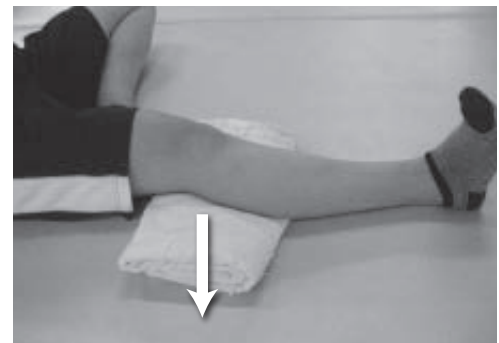
効果 膝の周囲筋のバランスを整えます。



② 膝伸ばし

方法 膝の裏に丸めたタオルを置いて、膝裏でタオルをつぶすように膝を伸ばします。(5～10秒くらい)太ももの筋肉に力が入るのがわかります。

効果 膝を伸ばし支える筋肉の働きがよくなり、伸ばした時の関節が安定します。



③ お皿運動

方法 お皿を指でしっかり動かします。(縦・横・斜め)お皿の表面をなでるではありません。

効果 お皿が動くと太ももの筋肉が働きやすくなり関節の動きも良くなります。



④ 膝曲げ

方法 うつ伏せでゆっくり膝を曲げます。(かかとお尻をもっていく方向で)膝を伸ばすときは、ゆっくりと。うつ伏せが出来ない方は、椅子に座って行います。

効果 膝を後ろから支える筋肉の働きが良くなります。



外来診療表

■診察時間 9:00 から ※診療科によって異なる場合があります。
 ■受付時間 8:00 ~ 11:30 (土曜日は 10:30 まで)
 ■休診日 日曜・祝日・土曜日 (第1・第3・第5)

平成29年 8月1日

※医師が変更する場合がございますので、最新の診療表については病院にお問い合わせください。
 午後の診療は、予約制です。

科名		月	火	水	木	金	土	
内科	総合診療(初診)	午前	関口 健二 頼母木 直樹	鳥居 旬	金子 一明	實近 百恵	塩澤 良一 五味 志文	—
	循環器	午前	田畑 裕章	—	門田 真 山田博美【予約制】	酒井 貴弘	加藤 太門	—
		午後	—	富田 威	山田 博美	—	—	—
	腎臓・血液・肝臓	—	—	新津 義文	—	—	—	
	糖尿病 内分泌	午前	—	北原 修	—	佐藤 亜位	北原 修	—
		午後	—	森 淳一郎 (第1・3・5週)	—	—	—	—
	呼吸器	午前	小林 孝至	—	池川 香代子	—	福嶋 敏郎	漆畑 一寿
	神経	午前	—	—	—	—	小川 有香	—
	禁煙外来 【予約】	午後	—	太田 久彦 【診察】14:00~	—	—	—	—
	一般	午前	中澤 勇一	関口 健二	實近 百恵	塩澤 良一 中澤 勇一	金子 一明	—
午後		—	担当医	頼母木 直樹	中澤 勇一 鳥居 旬	五味 志文	—	
午後		上條 剛志	—	上條 剛志	上條 剛志	上條 剛志	—	
小児科	一般	午前	倉沢 伸吾	竹内 さつき	倉沢 伸吾	柴崎 拓実	竹内 さつき	大嶽富夫(第2週) 信州大学(第4週)
		午後	予防接種	予防接種	慢性疾患外来	倉沢 伸吾	乳児健診	—
	発達外来 慢性外来	—	竹内 さつき	倉沢 伸吾	竹内 さつき	平林 伸一 (第2・4週) 倉沢 伸吾	竹内 さつき	—
外科	一般	午前	平賀 理佐子 高木 哲	平賀理佐子【予約制】 高木 哲	高木 哲【予約制】 平賀 理佐子	平賀 理佐子	平賀 理佐子	信州大学
		午後	—	平賀 理佐子 高木 哲	高木 哲	高木 哲	—	—
	乳腺外来 【予約】	午前	—	—	担当医 (第1・3・5週)	—	小池 綏男 (第2週のみ)	—
		午後	—	小池 綏男 【診察】14:00~ (受付 15:30 まで)	—	—	—	—
	心臓血管外来	—	—	—	—	信州大学 【診察】14:00~	—	
整形外科 【受付】10:30 まで	—	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	伊藤 仁	鎌倉 貞夫	池上 章太	信州大学	
脳神経外科	午前	青木 俊樹	青木 俊樹	青木 俊樹	青木 俊樹	青木 俊樹	青木俊樹(第2週)	
	午後	—	—	—	—	—	—	
皮膚科	午前	松本 祥代	松本 祥代	松本 祥代	二瓶 達也	松本 祥代	松本 祥代	
	午後	—	—	子供/専門外来 【診察】14:30~ (受付15:00まで)	—	—	—	
泌尿器科	—	井上 善博	野口 涉	野口 涉	井上 善博	野口 涉	井上善博(第2週) 野口 涉(第4週)	
産婦人科	午前	—	—	信州大学 【診察】9:30~	—	—	海野隆彦(第2週) 深松義人(第4週)	
	午後	深松 義人	海野 隆彦	三橋 祐布子 【診察】14:00~ (受付 16:00 まで)	深松 義人	海野 隆彦	—	
眼科 【予約】	—	家里 康弘	—	赤羽 圭太	—	田中 正明	担当医	
耳鼻咽喉科	—	—	—	信州大学 【診察】14:00~ (受付 15:30 まで)	—	—	信州大学	
形成外科	午前	—	—	信州大学 【診察】9:30~	—	—	—	
特殊歯科・口腔外科 【予約】	—	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人	小山 吉人 【診察】15:00~	小山 吉人	—	

- 予約については、各科外来までお問い合わせください。
- 診察券(プラスチックカード)は全科共通です。保険証と共に忘れずにお持ちください。
- 再来受付機は、保険証を3ヶ月以上提示いただかないと利用できなくなります。(1番総合窓口にお越しください)
- 午後の急患等につきましては、総合診療または各科で対応させていただきます。

※青文字は派遣医師です。

理念
私たちは、地域に密着した温かく誠実な医療を実践します。
基本方針
1. 患者さん中心の安全で質の高い医療を提供します。
2. 医療・福祉・保健の連携による、地域と一体になった医療を進めます。
3. 公共性を確保し、合理的で健全な病院経営を行います。

市立大町総合病院 広報誌 きらり大町病院
 OMACHI MUNICIPAL GENERAL HOSPITAL

■発行 市立大町総合病院
 ■編集 市立大町総合病院 広報委員会
 〒398-0002 長野県大町市大町 3130 番地
 TEL 0261-22-0415 (代) URL <http://www.omachi-hospital.jp/>
 e-mail hospital@hsp.city.omachi.nagano.jp